

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年6月13日(2019.6.13)

【公表番号】特表2018-520745(P2018-520745A)

【公表日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2018-029

【出願番号】特願2017-563919(P2017-563919)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

A 6 1 B 5/0408 (2006.01)

A 6 1 B 5/0478 (2006.01)

A 6 1 B 5/0492 (2006.01)

A 6 1 B 8/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/14

A 6 1 B 5/04 3 0 0 J

A 6 1 B 8/06

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月9日(2019.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

- 少なくとも2つのセンサ(24、26、28、46)であり、少なくとも1つのセンサ(24)が超音波を発生させるように適合された超音波トランスデューサである、センサと、

- いくつかの区画(22)を定める位置決めデバイス(16)であり、各々の区画(22)がセンサ(24、26、28、46)を保持するように適合され、各々の区画(22)が所定の位置に置かれる、位置決めデバイス(16)であって、被験体の頭蓋骨上に固定されるように適合されたホルダを含み、ホルダを使用して被験体の頭部上に維持されるように適合された、位置決めデバイス(16)と、

を含むことを特徴とする、検出装置(12)。

【請求項2】

区画(22)が、着脱式のケースであるか又は異なる位置に組み込まれる、請求項1に記載の検出装置。

【請求項3】

位置決めデバイス(16)が、周辺部(18)を有するフレームであり、所定の位置が、周辺部(18)に関連付けて定められる、請求項1又は2に記載の検出装置。

【請求項4】

検出装置(12)が、所定の寸法を有しかつ区画(22)におけるセンサ(24、26、28、46)の挿入を誘導するために適合された、着脱式のスペーサ(30、32、34)を更に含む、請求項1～3のうちのいずれかに記載の検出装置。

【請求項5】

検出装置(12)が、異なる物理量を測定するように適合された少なくとも2つのセンサ(24、26、28、46)を含む、請求項1～4のうちのいずれかに記載の検出装置

。

【請求項 6】

位置決めデバイス(16)がフレームであり、フレームが側部によって区切られた多角形状を有し、各々の側部が10センチメートル以下の長さを有する、請求項1～5のうちのいずれかに記載の検出装置。

【請求項 7】

検出装置(12)が少なくとも3つのセンサ(24、26、28、46)を含み、1つのセンサ(24)が超音波トランスデューサであり、1つのセンサ(26)が加速度センサであり、1つのセンサ(28)が電気信号を測定するように適合される、請求項1～6のうちのいずれかに記載の検出装置。

【請求項 8】

1つのセンサ(26)が、印刷された多電極脳波測定箔である、請求項1～7のうちのいずれかに記載の検出装置。

【請求項 9】

1つのセンサ(26)が、1つ又は複数の埋込可能脳波測定電極である、請求項1～8のうちのいずれかに記載の検出装置。

【請求項 10】

区画(22)が格子状に配列される、請求項1～9のうちのいずれかに記載の検出装置

。

【請求項 11】

区画(22)が交差バー(20)によって区切られ、バー(20)の数が10以上である、請求項10に記載の検出装置。

【請求項 12】

各々のセンサ(24、26、28、46)が、検知部分及び検知部分を所定位置に維持するように適合された機械的部分を有し、各々のセンサ(24、26、28、46)毎に、一方のセンサ(24、26、28、46)の機械的部分が、少なくとも1つの他方のセンサ(24、26、28、46)の機械的部分の形状と相補的な形状を有する、請求項1～11のうちのいずれかに記載の検出装置。

【請求項 13】

- いくつかの区画(22)を定める位置決めデバイス(16)であり、各々の区画(22)がセンサ(24、26、28、46)を保持するように適合され、各々の区画(22)が所定の位置に置かれる、位置決めデバイスと、
- 複数の異なるセンサ(24、26、28、46)と、
- 所定の寸法を有し、区画におけるセンサの挿入を誘導するために適合された複数の着脱式のスペーサ(30、32、34)と、
を含む検出装置を形成するためのキット(40)。

【請求項 14】

- 測定する物理量を決めることと、
- 物理量が測定される部位を決めることと、
- 請求項13に記載のキット(40)を準備することと、
- 請求項13に記載のキット(40)の各々の要素のそれぞれの寸法を決めることと、
- 所定の基準を満たすように区画(22)の位置を最適化することと、
を含む、センサを保持するように適合された区画の位置を決定する方法。

【請求項 15】

基準が、各々のセンサの信号対騒音比が所与の値より極めて大きいこと、および、キット(40)を組み立てたときに形成される検出装置(12)の合計寸法及び重量であること、という基準のいずれか1つである、請求項14に記載の方法。

专利名称(译)	检测装置和相关的试剂盒和方法		
公开(公告)号	JP2018520745A5	公开(公告)日	2019-06-13
申请号	JP2017563919	申请日	2016-06-09
[标]申请(专利权)人(译)	法国国家健康医学研究院 法国国家科学研究中心 Yunivu萨尔瓦多引用皮埃尔·艾玛·尤利非莱顺巴黎 巴黎第七大学 高等萨·佩里毛德物理学埃杜渍波荡串萨尔瓦多德拉比Rudu巴黎		
申请(专利权)人(译)	Ansutichu国家德拉桑特等德拉RECHERCHE医疗 中心法国国家，香提网络点击 Yunivuerushite - 皮埃尔 - 等 - 玛丽Kiyuri巴黎顺 Yuniberushite巴黎狄德罗 - 巴黎7 高等Superiuru德物理学和de渍Andeyu串埃尔德拉比尔巴黎		
[标]发明人	ジェニソンジャンリュック タンテルミカエル デフュトマ ペルノットマテュー		
发明人	ジェニソン,ジャン-リュック タンテル,ミカエル デフュ,トマ ペルノット,マテュー		
IPC分类号	A61B8/14 A61B5/0408 A61B5/0478 A61B5/0492 A61B8/06		
CPC分类号	A61B8/4416 A61B5/04001 A61B5/0478 A61B5/11 A61B5/1118 A61B8/06 A61B8/0808 A61B8/4209 A61B8/481 A61B8/488 A61B2503/40 A61B2562/0209 A61B2562/0219 A61B2562/066 A61B2562/166		
FI分类号	A61B8/14 A61B5/04.300.J A61B8/06		
F-TERM分类号	4C127/AA03 4C127/BB05 4C127/EE01 4C127/LL08 4C127/LL11 4C601/DD03 4C601/DE01 4C601/DE06 4C601/EE11 4C601/GB04		
优先权	2015305889 2015-06-10 EP		
其他公开文献	JP2018520745A		

摘要(译)

本发明涉及一种检测设备(12)，其包括：-至少两个传感器(24、26、28)，其中至少一个传感器(24)是适于产生超声波的超声换能器，以及-定位装置(16)限定几个隔室(22)，每个隔室(22)适于保持传感器(24、26、28)，并且每个隔室(22)位于预定位置，定位装置(16)包括适于固定的保持器在对象的头骨上，定位装置(16)适于使用保持器保持在对象的头部上。